

別冊

おいしいだものがたり

～資料館資料編～ ■ 企画展「小松均と大石田の風景」より

資料館では現在、企画展「小松均と大石田の風景」を開催中です。二年に一度、日本画家・小松均を中心に据えた企画を催していますが、今回は『人魚』という銅版画の作品をご紹介します。

画面には三人の人魚が描かれており、内二体は上半身が人間で下半身が魚、一体はほぼ魚の身体に顔のみが人間という割合で、いずれも少女のような顔立ちをしています。三体の人魚は蓮池に浮かぶように横たわっており、魚体部分は鯉のような鱗で覆われています。そのせいがかこか池沼特有の泥臭さが漂うようで、いわゆる西洋の「人魚」のイメージとはいささか隔たった印象があります。エッチングという銅版画技法によって鱗の細部や髪の毛、陰影などが繊細な線で表されているため、力強い墨線が特徴的な『栗の花咲く最上川』などの大型作品とは趣を異にしています。最上川や大原風景、富士山など実際の風景を前に写生したどの作品とも異なる雰囲気があります。幻想的でもあり、他人の夢の中を無理やり見せられているような居心地の悪さも感じる不思議な絵です。

小松均はこのような人魚を描いた作品を複数手掛けており、昭和37年の院展には同じ三体の人魚を描いた『白日夢』を出品しています。紙とインクのモノクロで構成される『人魚』に対し『白日夢』は彩色のある肉筆画で、緑を基調にした画面に三人の人魚がより幻想的に描かれています。作者自身の解説によると、ある時夢の中に、一人の少女が身体は鯉になって現れたといます。その少女は若くして亡くなった「おりゅうちゃん」で、ほかの二人の人魚も夭折した同窓生がモチーフになっているようです。またこの三人の少女に対し「白髪60おやじの消えない夢。清い涙の夢。片思いのペアトリチェ。」とも語っています。

ペアトリチェ（ペアトリチェ）とはダンテの『神曲』に「理想の女性」や「永遠の恋人」として登場し、作中でダンテを天国へ導く聖なるメンターとして設定されています。一方小松もこの人魚のことを後に「魚籃観音」と呼び、「夢には何度か見たけれどそのたびにその三日ほどは心も清く静まる」というように、やはり宗教的な憧憬をもって人魚（＝同郷の少女）を捉えています。小松にとって人魚像は単に過去を懐かしむ為のものではない神格化された存在であり、『人魚』という作品は小松の宗教観を表す宗教画という側面もあるのかもしれません。



企画展「小松均と大石田の風景」は、6月28日(日)まで開催中!



編集・発行 大石田町総務課

〒999-4112 山形県北村山郡大石田町緑町1番地

0237-35-2111

FAX 0237-35-2118

大石田町公式アカウント開設

LINEはじめました

防災情報や各種行政情報を
受け取ることができます。

友だち登録を
お願いします!

登録方法

右の二次元コードを読み
取って友だちに追加して
ください。



大石田町公式LINE

防災放送の内容を

電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。

確認ダイヤル: 0237-48-8444

■総務課総務グループ TEL35-2111 (内線218)

町の人口 令和8年5月1日現在

| | | |
|-----|--------|-------|
| 世帯数 | 2,185戸 | (±0) |
| 総人口 | 5,681人 | (-14) |
| 男 | 2,837人 | (-5) |
| 女 | 2,844人 | (-9) |

(4月中の異動)

| | | | |
|----|-----|----|-----|
| 出生 | 2人 | 転入 | 10人 |
| 死亡 | 10人 | 転出 | 16人 |

※この人数は外国人も含めたものです。